

ブレーキツールセット(ATBX14)取扱説明書

この度は **KTC** ブレーキツールセットをご購入頂きありがとうございます。本製品をより安全により適切にご使用して頂く為に、取扱説明書をご使用前に必ずお読み下さい。(この取扱説明書は製品と一緒に保管して下さい)

本製品は、自動車のディスク・ドラムブレーキの分解、組付け、調整作業に使用する専用ツールセットです。

取扱上の注意



注意

- ブレーキの作業手順は、各自動車メーカーの整備指示書等に基づき正しく行って下さい。
- ディスク、ドラムブレーキの分解、組付け、調整作業以外には使用しないで下さい。
- 製品又は、作業対象部品に亀裂、変形等が認められる場合は使用しないで下さい。
- 破損の原因となりますので、衝撃を加える等の行為をしないで下さい。
- 分解や改造はしないで下さい。

適応

- 軽自動車～小型トラック(2tクラス)に使用されているディスク、ドラムブレーキに使用。

入組内容

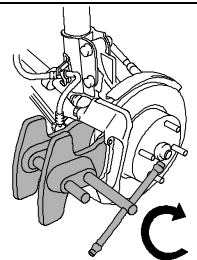
イラスト	品名	品番	数量
	ディスクブレーキピストンツール	ABX10	1
	ディスクパーキングツール(ロータ)	AB-51	1
	ディスクパーキングツール(ロータ)	AB-52	1
	ディスクパーキングツール(T型ハンドル)	AB-53	1
	ブレーキシュー調整ツール	AB-3	1
	ブレーキシュー調整ツール	AB-45	1
	Cワッシャツール	ABX-31	1

イラスト	品名	品番	数量
	パーキングシューレバーツール	ABX-32	1
	シューホールドスプリングツール	ABX-33	1
	シューホールドスプリングツール	ABX-34	1
	テンションスプリングツール	ABX-35	1
	テンションスプリングツール	AB-7	1
	ブレーキドラム取外し用六角穴付ボルト	付属品	2
	L型六角棒レンチ6mm	HLD100-6	1

作業方法

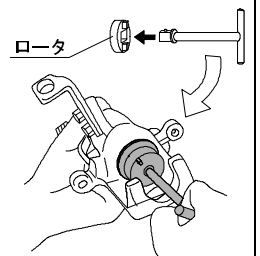
ディスクブレーキピストンツール(ABX10)

- ディスクブレーキピストンの押し戻しに使用します。
ディスクブレーキピストンツールをディスクキャリパに取付けます。
(注)押し戻しの際、シリンダブーツが噛み込まない様にして下さい。
(注)ディスクブレーキピストンツールのプレートが、シリンダ全周に当たるまで挿入して下さい。
ハンドルを操作し、ピストンを押し戻します。
(注)ハンドルは必要以上に回さないで下さい。押し戻した状態で回すと、ハンドルが変形する場合があります。
(注)押し戻した際、ブレーキ液がリザーバタンクへ戻されるためリザーバタンク内の液量を確認して下さい。液面レベルが上限以上ある場合、溢れる恐れがあります。
作業終了後、ディスクブレーキピストンツールを取外します。



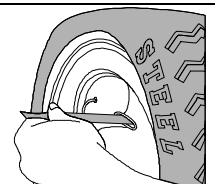
ディスクパーキングツール(AB-51, 52, 53)

- パーキング機構付ディスクブレーキピストンの押し戻しに使用します。
ディスクパーキングツールのT型ハンドルにロータを装着します。
ディスクキャリパピストンにロータをあてがいます。
(注)ピストンの形状により、ロータが異なりますので使用するロータを選択して下さい。形状が異なるロータを使用すると、滑る場合があります。
ロータをあてがった状態で、T型ハンドルを操作してピストンを押し戻します。
(注)ハンドルは必要以上に回さないで下さい。押し戻した状態で回すと、ハンドルが変形する場合があります。
(注)押し戻した際、ブレーキ液がリザーバタンクへ戻されるためリザーバタンク内の液量を確認して下さい。液面レベルが上限以上ある場合、溢れる恐れがあります。
作業終了後、ディスクパーキングツールを取外します。



ブレーキシュー調整ツール(AB-3,45)

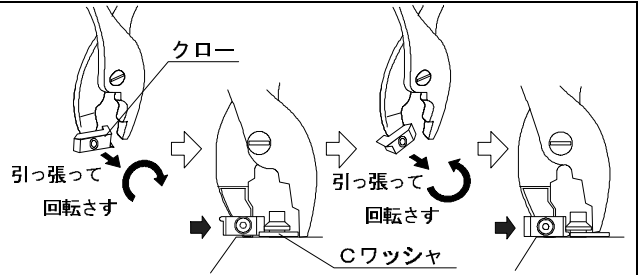
- ブレーキシューの調整に使用します。
ブレーキシューアジャストホルルのゴムキャップを取外し、ブレーキシュー調整ツールを挿入します。
(注)作業環境やブレーキドラムの構造等により、AB-3,45を使い分けて下さい。
ブレーキシュー調整ツールを操作し、ブレーキアジャスターを回します。
作業終了後、ブレーキシュー調整ツールを取外し、ゴムキャップを取付ます。



Cワッシャツール(ABX-31)

- Cワッシャの取外しに使用します

Cワッシャツールのクローを引っ張って回転させて、クサビ側を内側へ向けます。
Cワッシャのカシメ部にクローのクサビ側を合わせ、Cワッシャツールのグリップを握り、Cワッシャを広げます。
次に、クローを引っ張って回転させて、平面部を内側に向けます。
広げたCワッシャの先端部にクロー平面部を合わせ、Cワッシャツールのグリップを握り、Cワッシャを押し出します。
(注) Cワッシャに対してクローが直角に当たる様、セットして下さい。



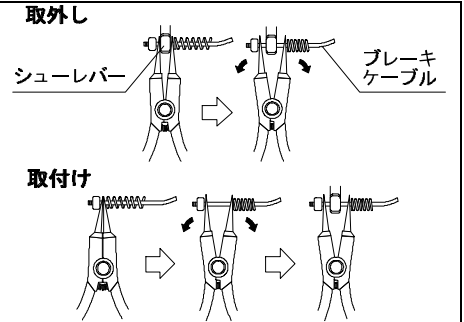
パーキングシューレバーツール(ABX-32)

- パーキングシューレバーよりブレーキケーブルの取外しに使用します。

パーキングシューレバーツールのクローを、シューレバーの両端に挿入します。
(注) クローの切りかき部が奥まで挿入されている事を確認して下さい。
クローを挿入した状態でグリップを握り、スプリングを圧縮し、ブレーキケーブルをシューレバーから取外します。

- パーキングシューレバーへブレーキケーブルの取付けに使用します。

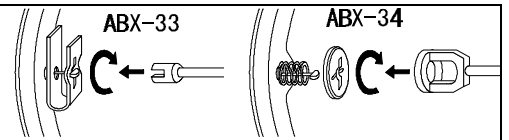
ブレーキケーブルのスプリングとカシメ部の間にクローを挿入します。
(注) クローの切りかき部が奥まで挿入されている事を確認して下さい。
クローを挿入した状態でグリップを握り、スプリングを圧縮し、ブレーキケーブルをシューレバーへ取付けます。



シューホールドスプリングツール(ABX-33,34)

- ブレーキシューホールドスプリングの脱着に使用します。

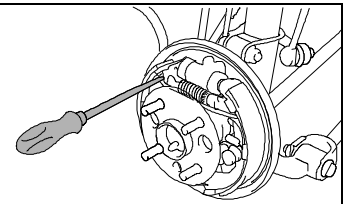
シューホールドスプリングツールをシューホールドダウンスプリング又はスプリングカップに押し当て、90°に回転させ、ピンより分離させます。(取付は逆の手順です)
(注) シューホールドスプリングの形状により、ABX-33と34を使い分けて下さい。
(注) 取付時は、ピンとピン穴が十字に噛み合っている事を確認して下さい。



テンションスプリングツール(ABX-35)

- テンションスプリングの取付けに使用します。

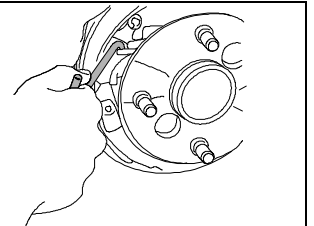
テンションスプリングの片側をシュー穴に引っ掛け、他方をテンションスプリングツールの軸部に通します。
ツール先端部をシューの穴に引っ掛け、そこを支点としてテンションスプリングを引っ張ります。
テンションスプリングを軸アール部を滑らしながら移動させ、シューの穴にスプリングを滑り込ませます。
(注) リターンズプリングがシュー及びツール先端部に確実に掛かっている事を確認して下さい。
(注) スプリング先端がシュー穴に入りにくい場合、ツールを少し回転させるとスプリング先端がずれてシュー穴に入りやすくなります。



テンションスプリングツール(AB-7)

- テンションスプリングの取外しに使用します。

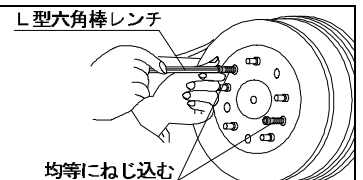
テンションスプリングツールを、シューリターンズプリングに引っ掛けます。
(注) リターンズプリングにツール先端部が確実に掛かっている事を確認して下さい。
引っ掛けた状態でテンションスプリングツールを引き、リターンズプリングをシューから取外して下さい。



ブレーキドラム取外し用六角穴付ボルトM8

- ブレーキドラムの取外しに使用します。

ブレーキドラム取外し用六角穴付ボルトをドラムに取付け、L型六角棒レンチ(HLD100-6)でねじ込んで取外します。
(注) ドラムに取付たボルト(2本)は、均等に締め込んで下さい。
(注) 無理にボルトをねじ込むとドラムが破損する恐れがあります。



保守・保管

- ディスクブレーキピストンツール(ABX10)のネジ部には、使用前又は使用後に潤滑油を塗布して下さい。
- 保管については、ネジ部にゴミ等の付着がない様にして下さい。

製造国：日本国 製造業者の名称・所在地：京都機械工具株式会社 〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山新開地128番地
TEL:0774-46-3725 FAX:0774-46-5054 URL <http://www.kyototool.co.jp/>

本製品の問い合わせは、最寄りの下記営業所までお寄せください。

支店 TEL/東京 03(3752)2261 / 名古屋 052(882)6671 / 近畿 0774(46)3711
営業所 TEL/札幌 011(824)0765 / 仙台 022(231)6322 / 関東 048(854)3213 / 金沢 076(291)4546 / 広島 082(273)0202 / 福岡 092(441)5637
出張所 TEL/四国 087(885)8494